

特定助教または特定研究員の公募

京都大学大学院医学研究科 高次脳科学講座

神経生物学分野（大槻グループ）

2025年10月1日

募集内容

私たちは、脳の炎症ストレスが認知症や精神疾患に与える影響を解明し、回復方法を探求しています。具体的には、哺乳類モデルやヒト脳サンプルを用いて神経変性疾患（ALS、アルツハイマー型認知症）について調べたり、妊娠発達の炎症ストレスによる精神疾患症状の発症機序を、免疫細胞の働きに注目しながら、分子から動物個体まで統合的に理解し、回復方法を創出することを目的としています。これまでに様々な脳領域や細胞種でミクログリアが誘導する神経細胞の可塑性誘導機序や、2ヒット精神疾患マウスモデルを使って、行動異常、神経細胞形態異常、神経生理学的異常（シナプス伝達、神経興奮性、シナプス可塑性、興奮性可塑性、生体下全脳機能結合）などに関して、電気生理学、脳機能学、超多重抗体染色、マルチオミクスなどを駆使した研究を展開してきました。神経変性疾患や精神疾患の機序を明らかにした上で、免疫細胞を操作することで神経変性疾患や精神疾患様症状と学習障害を回復・予防させようと試みています。今後も新しい技術やアイデアや工夫を積極的に導入し、認知障害と精神疾患への治療法と薬品の創出を、独創的な視点から明らかにしていきたいと考えています。

本募集では、マルチオミクス（遺伝子およびタンパク質空間網羅解析）、分子細胞生物学、行動心理学、電気生理学、解剖学、人工知能による生理学的データ解析や、その他の研究経験のある人材を募集します。大槻自身は、特定助教とポスドク時分に、小脳神経細胞樹状突起興奮性可塑性（Ohtsuki et al., 2012b Neuron）と大脳皮質クローン細胞群の機能相動性（Ohtsuki et al., 2012a Neuron）を明らかにしました。独立後は、ミクログリアが誘導する可塑性や樹状突起毎のシナプス伝達、炎症ストレス病態の機能回復に関して、共同研究者・同僚、大学院生さんたちのチームで研究を積み重ねて来ました（Yamamoto et al., 2019 Cell Rep; Ohtsuki, 2020 J Neurosci; Yamawaki et al., 2022 Curr Res Neurobiol; Kawatake-Kuno et al., 2024 Neuron; Hikosaka et al., 2025 Comm Biol; Hikosaka et al., 査読中）。私たちとともに、認知症と精神疾患克服に関する研究に挑戦し、希望ある未来を実現する意志を持つ人物を募集します。

職種

特定助教または特定研究員（特定有期雇用教職員）

就業場所

京都大学大学院医学研究科医学専攻高次脳科学講座神経生物学分野（大槻グループ）

（所在地：京都市左京区聖護院川原町 53 京都大学分子生物実験研究棟 1F 116 号）

※大学が在宅勤務を許可又は命じた場合は自宅等

職務内容

メンバーと協力して、主体的に研究に取り組む意欲のある研究者を募集します。

- 研究以外の duty が少なく、研究に専念できる環境です。
- キャリアアップ支援、学会発表の機会、国際共同研究も行っています。
- 少人数ですが柔軟性があり、さまざまなことを学べます。
- 日本国籍外の方も歓迎します。
- プログラミングによる解析経験があると素晴らしいです。R, Matlab, Python など。

勤務形態

専門業務型裁量労働制（週 38 時間 45 分相当、1 日 7 時間 45 分相当）

- 専門業務型裁量労働制を適用しない場合は、週 5 日 8:30～17:15 勤務（休憩 12:00～13:00）
- 超過勤務を命じる場合あり

休日：土・日曜日、祝日、年末年始、創立記念日

任期

採用決定後できるだけ早い時期（応相談）～2028 年 3 月 31 日まで

（雇用期間満了後、更新する場合あり。ただし、最長プロジェクト終了まで。契約の更新は、契約期間満了時の業務量、勤務成績、態度、能力、従事している業務の進捗状況、経営状況、雇用されている外部資金の受け入れ状況等を勘案して判断する。）

試用期間

あり（6 か月）

募集人員

1 名

応募資格

- 博士学位取得者（取得見込みを含む）。
- 研究室メンバーと協力して主体的に研究を推進できる方。
マウスを用いた神経科学研究の経験と、経歴に応じた実績があることが望ましい。「オミクス解析に精通している方」「行動心理学の知識を持つ方」「人工知能を使った解析システム開発に興味を持つ方」「ヒト治療への適応を目指せる方」なども求めています。

- 神経科学以外では、免疫学や幹細胞研究のバックグラウンドを持つかで認知症や精神疾患領域に挑戦したい方も歓迎します。

給与

本学支給基準に基づき、能力・経歴により決定（年俸制）

手当

なし

社会保険

文部科学省共済組合、厚生年金、雇用保険および労災保険に加入

募集期間

2025年12月31日（水）必着

- 適任者の採用が決まり次第、募集を締め切る可能性があります。
- 応募書類準備前のお問い合わせも歓迎します。

応募書類

【応募書類（任意様式）】

- 履歴書：年号は西暦でお願いします。
- 業績リスト：査読付き原著論文（応募者の貢献を明記）、総説等、主な学会発表、競争的資金獲得実績（もし、あれば）、その他。
- 主要論文のPDF
- これまでの研究内容の概略： A4 1-2ページ。
- 着任した場合の抱負、将来の希望、自己アピールなど： A4 1ページ程度。
※ キャリアアップに向けて、できる限りのサポートをいたします。
- 応募者に関して意見を聞くことができる方2名以上：氏名、所属、電話番号、Eメールアドレス等

※虚偽・詐称等無き様ご提示ください。後日、事実と異なる点が確認された場合はどの時点においても雇用を取り消すことがあります。

【提出方法等】

- 電子メールに応募書類を添付して大槻（ohtsuki.gen.7w*kyoto-u.ac.jp（*を@に変えてください））まで送付願います。メールのタイトルは「特任助教応募（応募者名）」または「特任研究員応募（応募者名）」としてください。

選考・結果通知

- 書類選考のうえ、必要に応じて面接日をご連絡します。
- セミナーをお願いすることがあります。
- 面接、セミナーは、事情により、オンラインで行う選択も可とします。
- 決定後速やかに、本人あてに電子メール等にて通知します。

連絡先

〒606-8507 京都市左京区聖護院川原町 53 京都大学分子生物実験研究棟 1F 116 号

京都大学大学院医学研究科 高次脳科学講座

神経生物学分野

特定教授 大槻 元 (ムーンショットプロジェクト)

(Eメール) ohtsuki.gen.7w*kyoto-u.ac.jp (*を@に変えてください)

その他

- 提出していただいた書類は、採用審査にのみ使用します。正当な理由なく第三者への開示、譲渡および貸与することは一切ありません。なお、応募書類はお返ししませんので、あらかじめご了承ください。
- 京都大学は男女共同参画を推進しています。多数の女性研究者の積極的な応募を期待します。
- 京都大学では、すべてのキャンパスにおいて、屋内での喫煙を禁止し、屋外では、喫煙場所に指定された場所を除き、喫煙を禁止するなど、受動喫煙の防止を図っています。